

ご報告日 2014年12月10日

ファミリーマートとセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン インドネシア北ジャカルタで防災訓練を実施

～ファミリーマート「グローバルパートナーシッププログラム」に基づくセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとの協働～

実施日：2014年10月28日（火）



Save the Children
JAPAN



写真提供： ©セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン



インドネシア北ジャカルタにてインドネシアファミリーマートの社員も参加して防災訓練を行いました

2011年に発生したタイ大洪水では、子どもを含む多くの人々が被災し、長期にわたり避難生活を余儀なくされました。特に東南アジアを中心とする発展途上国における災害においては、災害対策が十分にされていないことから被害が拡大してしまうことが多く、各国で社会的な課題となっています。

このような状況から、コミュニティや学校教育を通じて、子どもたちが災害時の適応能力を高め、リスクへの対応能力を向上させるニーズが高く、そのための防災・減災教育に対する関心が高まっています。

ファミリーマートはセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと協働で、2013年度はタイ、ベトナムにおける「防災<災害リスク軽減>教育」に着手しました。そして、2014年度はあらたに4月に実施した「ファミリーマートグローバルこども募金」で皆様からお預かりした募金を活動資金として、インドネシアでも同様の協働事業を開始しました。事業の一環として、同年10月28日には北ジャカルタのチリンチン地区カンボン・サワの小学校にて防災訓練を行いました。その模様をご報告いたします。

教育の目的と避難訓練の実習

インドネシアではタイ・ベトナム同様多くの災害が起りますが、ジャカルタ周辺でも、特に川に囲まれた地域では毎年洪水が発生し、これまでに多数の住民が被災、多くの家屋に浸水など甚大な被害が出てきました。

これを受けて「子どもたちの自然災害に対する防災適応能力の向上」および「学習の成果を家族、および地域住民に共有することによりコミュニティぐるみで防災・減災に対する意識を高める」ことを目的として、防災教育を実施しています。

この度、ジャカルタ首都圏の中でも貧困層が多く住むカンボン・サワで、住民や関係者、子どもたちなど約800名を集めて、大規模な避難訓練を行いました。



訓練の説明を受ける児童たち

今回の避難訓練には、以下の災害が発生したことを想定して行われました。

【想定シナリオ】

- 北ジャカルタ・チリンチン地区において、集中豪雨の継続により洪水が発生。
- 周囲にある3つの河川が増水、30cm～150cmの高さまで浸水。
- 洪水は5日間継続するものと想定
- 住民は避難所へ避難し、5日間生活する
- けが人、病気の人を含む被災者は約1,000名
- 飲料水、食糧、生活物資の不足、また病気の蔓延が懸念される

【実施概要】

- 実施日時：2014年10月28日（火）
8：00～12：30
- 実施場所：北ジャカルタ、チリンチン地区
カンポン・サワ
- 参加者：
 - ・対象小学校3校の小学生と教師
 - ・コミュニティリーダー、住民
 - ・警察、消防
 - ・医療チーム、ジャカルタ特別州災害対策局（BPBD）など
- 活動内容：
 - ・早期警告システムの発動
 - ・一時避難場所への一時避難
 - ・けが人の救助
 - ・応急処置
 - ・けが人の病院へ照会
 - ・避難者の確認とデータ収集
 - ・心理社会的ケア（こころのケア）など



第1避難所



参加登録を行う住民



地図で避難経路や避難場所を確認



避難訓練に参加した小学生



防災教育に関するツール

【訓練の様子】

避難訓練ではまず、こどもたちが学校の中に避難し、その後避難警告のためのサイレンを聞いた地域住民も学校へ避難しました。それから、避難するまでにけがをした人たちの救助および応急手当てをする訓練が行われました。けがをした人々は担架で一時避難所へ運ばれ、応急処置の後、病院へ照会されます。避難所ではこどもたちがけがの応急処置方法を学び、繰り返し練習をしました。

【各学校へ配布された防災キット】

- ・ファーストエイド（応急処置）キット
- ・避難標識
- ・手動式サイレン

今回の避難訓練の対象校の3校に配布されました。既に配布済の1校を含め、今年12月末までに16校にも配布予定です。（合計20校に配布）



配布された
防災キット



スタッフ間で詳細ミーティング



避難警報のサイレンを聞き学校へ避難するこどもたち



負傷者を一時避難所へ運び応急処置をします



一時避難所にて応急処置の訓練中



長らく被災を想定したこどもたちの心理ケアの実習

更に別の避難所では、災害による避難が長引いた際、こどもたちの心理的な負担を軽減するため、歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりといったこどもたちの「こころのケア」の活動も行われました。

訓練終了後には、コミュニティ関係者を集めて、訓練の振り返り評価を行いました。避難訓練の間、各活動が実施されたポイントに地域住民が評価者として入り、活動評価の結果を持ち寄って、各ポイントの活動のよかった点や改善すべき点を話し合いました。



訓練で避難場所に集合をするこどもたち



訓練の感想をこどもたちにインタビュー

今回の活動は「ファミリーマートグローバルこども募金」を活動資金といたしました

2014年4月1日より1ヶ月間、店頭募金「夢の掛け橋募金」を「ファミリーマートグローバルこども募金」とし、ファミリーマートがグローバルにセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと取り組む「こども支援」事業に用途を限定して実施いたしました。

結果、20,734,334円を2014年6月23日に公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに寄付し、今回の活動に役立てられました。皆様の温かいご支援をいただきましてありがとうございました。

お預かりした募金の用途の詳細につきましては、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンからの報告を基に追って皆様にご報告をさせていただきます。

対象期間	寄付金名称	金額（単位：円）
2014/4/1～ 4/30	ファミリーマートグローバルこども募金（AFC含む） （店頭募金+Famiポート募金）	19,013,411円
	株式会社ファミリーマートマッチングギフト	1,720,923円
合計金額		20,734,334円

引き続き、Famiポートにてグローバルこども募金の寄付を受け付けております。皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。

【関連ページ】

■セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 今回の活動報告（スタッフブログ）

http://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=1784

■ファミリーマートグローバルこども募金

http://www.family.co.jp/company/eco/special/2013_03/scj.html

■グローバルCSR～こども支援～

http://www.family.co.jp/company/eco/special/2013_03/drr.html

■タイ王国 アユタヤ県における学校教育を通じた防災事業 完了報告書（2013年4月1日～2014年3月31日）

http://www.family.co.jp/company/eco/special/pdf/bousai_2013.pdf

■ベトナムにおける防災事業 完了報告書（2013年5月1日～2014年4月30日）

http://www.family.co.jp/company/eco/special/pdf/bousai_2013vietnam.pdf